

クラブテーマ 「一人ひとりが輝こう」  
出会いと絆を大切に

会長：北 健司 例会日：金曜日 12:30～13:30  
副会長：加藤久仁明 例会場：ホテルプラザ勝川  
副会長：伊藤 一裕 事務局：春日井市鳥居松町 5-45  
幹事：青山 博徳 TEL:(0568)81-8498 FAX:(0568)82-0265  
会報委員長：朽本 正樹 E-mail : ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp



<シャポー・ドゥ・ナポレオン>

本日のプログラム

- |                |           |       |
|----------------|-----------|-------|
|                | 司会        | 会場委員会 |
| ・点鐘            | 会長 北 健司君  |       |
| ・ROTARY SONG   | 「日も風も星も」  |       |
| ・今月の歌          | 「里の秋」     |       |
| ・ビジター紹介        | 会長 北 健司君  |       |
| ・食事・歓談         |           |       |
| ・委員会報告         |           |       |
| ・会長挨拶          |           |       |
| ・WFF (台風により中止) |           |       |
| ・幹事報告          | 幹事 青山 博徳君 |       |
| ・点鐘            | 会長 北 健司君  |       |
| 今月の歌           |           |       |

里の秋

静かな静かな 里の秋  
お背戸に木の実の 落ちる夜は  
ああ 母さんと ただ二人  
栗の実煮てます いろいろばた

先週の記録

会長挨拶 会長 北 健司君

「シャポー・ドゥ・ナポレオン」

皆さんこんにちは。今日も例会への出席、ありがとうございます。春日井 RC の 10 月会報のバラは「シャポー・ドゥ・ナポレオン」と言います。ナポレオンのシャッポ、つまり「ナポレオンの帽子」という名前がつけられたバラであります。1827 年スイスの修道院で発見され、フランス人のヴィベールによって命名されました。この品種の特徴はその独特の萼の形状にあります。蕾の時にのみ見られる萼の形がナポレオンの帽子に似ていることからこの名が付けられました。没後間もないフランスの英雄にちなんだものと思います。ケンティフォリア系のオールドローズに分類されています。一季咲きで、ダマスク系の甘い強い香りがあります。ナポレオンについては改めてご紹介するまで

2019年10月12日(土)2421回(10月第2例会)

もありませんが、18 世紀末に台頭し、またたく間にフランスの皇帝にまで駆け上がった人物です。1804 年に皇帝位につき、1814 年までの短い間にヨーロッパの多くを勢力下におさめましたが、最後はロシア攻略に失敗し、ワーテルローの戦いの敗戦によって完全に失脚しました。ベートーベンの交響曲 3 番「英雄」や、ピアノ協奏曲「皇帝」はナポレオンに捧げたものと言われ、ロシアの巨匠トルストイの「戦争と平和」はロシアにおけるナポレオンとの戦争が描かれた壮大な物語です。6 世紀～18 世紀のフランスはまさにバラの時代だったようです。神聖ローマ皇后マリア・テレジア、ルイ 16 世王妃マリー・アントワネット、ナポレオン王妃ジョセフィーヌといった歴代の王妃の肖像画には必ずと言っていいほどバラが描かれています。特にナポレオン王妃のジョセフィーヌのバラの収集は有名で、当時入手可能だった品種の全てをパリ郊外のマルメゾンに集めました。バラの収集にとどまらず、その美しさを画家ルドウーテに描かせました。マルメゾンのバラ園は 2014 年ジョセフィーヌ没後 200 年を記念して当時のバラのコレクションを復元したオールドローズのバラ園として再整備されました。画家ルドウーテは 1759 年ベルギー生まれ。マリー・アントワネットやジョセフィーヌに宮廷画家として仕えました。水彩画をもとにした点刻彫版法により、植物学的な正確性と芸術性を備えた、250 点にも及ぶバラの肖像画『バラ図譜 (Les Roses)』



経済と地域社会の発展月間／米山月間

	10月18日(金)	10月25日(金)	11月1日(金)	11月8日(金)
例会予定	祝福 卓話 ミスケローナ 加藤 茂君	名古屋城例会 9:30 受付 10:00～ 名古屋城本丸御殿孔雀の間	第5回理事会 11:15～ 祝福・入会式 卓話 場々大刀雄君、大西 信之君 第3回クラブ協議会	休会 (定款 8-1)

を残しましたが、精密描写されたその絵は写真技術が無かった当時のバラを知るバラ史上極めて貴重な資料となっています。今年 2019 年は彼の生誕 260 年であります。

バラは人類の歴史の中で深く人間と関わり、人の心をとらえ、人の力を借りて進化してきましたが、この続きはまたの機会とさせていただきます。これで会長挨拶とさせていただきます。ご静聴ありがとうございました。

**幹事報告**

**幹事 青山 博徳君**

第 4 回理事会報告

第 1 号議案：開始貸借対照表並びに 9 月度収支承認の件

第 2 号議案：クリスマス家族会事業内容承認の件

第 3 号議案：東海東京証券 野田勇君 退会の件

第 4 号議案：東海東京証券 村瀬昌史君 入会推薦の件

第 5 号議案：中部経済新聞・即位礼正殿の儀奉祝協賛の件

総て承認可決されました。

◎ 10 月 25 日 名古屋城例会は本丸御殿・孔雀の間にて 9 時半～受付 10 時開催ですので、ご留意ください。

◎ 11 月 10 日 (日) 地区大会 理事役員・3 年未満の方ご出席願います

◎ 11 月 15 日 (金) 春日井ビジネスフォーラム公開例会の会場は春日井市総合体育館・例会会場は 2 階・12 時半より開催です。

**◎例会変更のお知らせ**

名古屋空港 R C	10 月 21 日 (月) 空港フォーラムの為
瀬戸 R C	10 月 23 日 (水) → 10 月 20 日 (日) 周年式典の為 名古屋観光ホテル
小牧 R C	10 月 23 日 (水) → 10 月 12 日 (土) WFF の為 久屋大通り公園
名古屋丸の内 R C	10 月 24 日 (木) WFF 報告例会の為 クレストンホテル

**◎例会休会のお知らせ**

名古屋錦 R C	10 月 22 日 (火) 休会
犬山 R C	10 月 22 日 (火) 休会
名古屋千種 R C	10 月 22 日 (火) 休会
名古屋城北 R C	10 月 22 日 (火) 休会
瀬戸北 R C	10 月 22 日 (火) 休会
愛知長久手 R C	10 月 22 日 (火) 休会
名古屋名駅 R C	10 月 23 日 (水) 休会
江南 R C	10 月 24 日 (木) 休会

**出席報告**

**委員長 藤川 誠二君**

会員 53 名	欠席 15 名	出席率 71.7%
先々週の修正出席	休会	休会

**ニコボックス委員会**

**委員長 梅村 守君**

○本日は IM の PR にまいりました。

よろしくお願ひします。

(尾張旭 R C) 箕輪 良孝君

(尾張旭 R C) 松永 洋子君

○食品協会にて我工場優良施設ということで厚生労働大臣賞を受けることが決定した喜びで

宅間 秀順君

○卓話 姉妹都市について話をさせていただきます。

清水 勲君

○松尾さん、人命救助天晴れでしたね

川瀬 治通君

○明日、ラグビーワールドカップ日本戦を応援に行ってきます

朽本 正樹君

○がんばれ！！日本ラグビー

青山 博徳君

○清水さんの卓話を聞く喜びで

加藤 茂君

○本日の卓話楽しみにしております

足立 治夫君 稲垣 勝彦君 梅村 守君

大西 信之君 岡本 博貴君 小柳出和文君

加藤久仁明君 加藤 宗生君 北 健司君

貴田 永克君 近藤 太門君 芝田 貴之君

社本 太郎君 友松 英樹君 内藤 修久君

長曾 篤志君 成瀬 浩康君 西村 輝幸君

野浪 正毅君 場々大刀雄君 早川 八郎君

速水 敬志君 藤川 誠二君 古屋 義夫君

三上 努君 屋嘉比良夫君 山田 治君

和田 了司君

○ご協力ありがとうございます。

ニコボックス委員会

**卓話**

**清水 勲君**

「姉妹都市について」

1978 年春日井青年会議所 (JC) 理事長 松尾隆徳君 1979 年理事長は清水勲でした。青年会議所の任期は、ロータリークラブと異なり、「1 月～12 月」で年齢制限があり、「20 歳～40 歳」です。前年には次期理事長が決まっており、組織や事業計画の組み立てを考えます。年齢的に会社の事業の中核であり、

①事業経営の勉強会「JC スクール」

テーマ [価値ある人間性への挑戦一つの自信から成功へ]

②「カンガルークラブ」幼稚園を対象に、幼児の交通安全

③将来の子供の成長を対象とした国際交流というテーマを掲げました。

姉妹 JC の始まりです。理事会では、様々な国名が出ましたが、日本は小さな国土で多くの国民が過していますので、逆に大きな国土で少数の国民が住む英語圏の選択を考えました。

理事会で話していると、学習塾をされている方がみえ、1978 年カナダのブリティッシュコロンビア州より、官公庁の方が大阪で講演会があり、その方に問い合わせをしたところ、ケローナ青年会議所を紹

介して頂きました。

カナダの国土は日本の27倍で、人口は現在3700万人です。ケローナは日本の軽井沢のような雰囲気、アメリカやカナダの成功者が老後暮らすのに最適とされ、大学も優秀な大学があり、当時5万人ほどの人口が現在は15万人と増加しており、建設ブームが続いています。1979年ケローナ訪問団を立ち上げるにあたり、参加者を募集しましたら8名あり、そのうち4名が現在ロータリークラブの会員です。

バンクーバーから飛行機でローカル線に乗りかえ、ケローナ市に入ります。ケローナJCの理事長ケンジルバンク氏は、私達を歓迎してくださいました。市庁舎にて、ケローナ市への初めての公式訪問客として自筆のサインを求められました。訪問した際、市長より姉妹都市を希望されましたので、メッセージを預かると同時に訪日されれば、市や商工会議所等ご案内させて頂くことを約束いたしました。

私どもの目的は子供同士の交流であり、学校のみならず英語教育ではなく、実際にホームステイすることにより、実務教育ができ、なおかつ「安全な国」として子供を預かって心配のない国の選択を考えました。1980年、前年の青年会議所理事長ケンジルバルグ氏は、ケローナ市長、商工会議所会頭を伴い、訪日されました。当時の春日井市長鈴木義男氏、市会議長伊藤忍氏、商工会議所会頭川口将一氏をご案内し、主旨の話をされ、春日井市は要望を検討され、1981年2月5日、ケローナ市役所において、姉妹都市提携の調印式が行なわれました。

1981年6月25日、春日井姉妹都市市民の会が発足し、会長には鈴木猛氏が選任されました。現在は松尾隆徳君です。ケローナ青年大使(レディ・オブ・ザ・レイク)は、毎年春日井まつりの開催時期に合わせて来訪します。ケローナ青年大使の歓迎事業やケローナをPRするための市庁舎内に姉妹都市コーナーを設置し、国際交流ゾーンにPRブースを出展します。中部大学春日丘中学高等学校は、6年間一貫教育ですので、中学3年生が毎年2月にケローナの学校訪問、及びホームステイを楽しんでみえることと春日井市民の会での英語教室ならびに、ケローナホームステイも計画されてみえます。現在ケローナには3つのロータリークラブがあります。

①Kelowna(Down Town)

②Kelowna Okanagan Mission

③Kelowna Sunrise Rotary Club

是非、春日井市民の会に入会されて見えない方は、ご理解、ご協力をお願いいたします。

## 卓話 ゲン・クイン・フォン様

皆さん、こんにちは。春日井ロータリークラブ米山奨学生ゲン・クイン・フォンと申します。

今日は、ベトナムと日越関係について紹介したいと思います。

まず、ベトナムを紹介します。(ベトナム紹介のビデオを見ながら、発表しました)

ベトナムは東南アジアの熱帯国ですから、生物は多

様です。半分は海、半分は土地です。生物と文化的多様性のため、ベトナムには8つのユネスコが認識した世界自然遺産があります。東南アジアでトップの魅力的な観光地になっています。

ハロン湾 (Ha Long Bay)

チャンアン観光名所 (Trang An Landscape Complex)

フォンニャ ケバン国立公園 (Phong Nha-Ke Bang National Park)

ミーソン聖域 (towers of My Son Sanctuary)

タンロン城 (Imperial Citadel of Thang Long)

ホー王朝の城塞 (Citadel of the Ho Dynasty)

フエの建造物群 (Complex of Hue Monuments)

ホイアン

更に、ニャチャンとダナンはベトナムの一番きれいで、有名な海です。

ベトナムは1000年以上の歴史があります。歴史の中で、愛国心が強いです。平和、独立、自由国になれるように中国、フランス、アメリカとの戦争で戦勝しました。ベトナム人は伝統を大切に、一生懸命働きます。国の発展のため、協力して頑張っています。ベトナム人はシンプルで、親切で、優しいです。ベトナムは多民族国です。54の民族がそれぞれに独特の習慣、文化がありますが、平和で一緒に住んでいます。

いろいろなお祭りがあります。多くの文化はユネスコが認識された世界文化遺産になりました。ベトナムにおいては、宗教と信仰活動は自由です。法律の下で実施によって、宗教が尊重され、保護されています。仏教、カトリック、プロテスタント、などの主要な宗教に加えてイスラム教、また新しい宗教も入っています。ベトナム人の多様な精神生活です。次は、ベトナムの料理の特徴の紹介をしたいと思います。フォー、ブンチャ、生春巻き、いろいろなおいしい料理があります。外国人観光客はベトナムの料理が美味しく食べやすいと考えています。ベトナムの料理を食べたら、忘れられないと思います。

ベトナムは発展している国です。1986年のドイモイ改革の開始以来、ベトナムの経済は発展しています。高く安定で成長し、国のGDPの80%以上を向上しました。工業化の過程で、現代化、および国際的に広げています。世界への輸出を発展させています。お米ではなく、お茶、コーヒー、コショウ、カシューナッツ、漁業および水産養殖製品、衣服と織物などは世界市場へ多く輸出しています。労働者は9000万人以上の人々と、60%が25歳未満です。熟練した労働力により、安定したビジネス環境になりました。法的枠組みは企業が繁栄するために、ベトナムは国内企業と外国企業に有望なビジネスチャンスを提供しています。ベトナムは平和で安定した国ですから、ベトナムに投資している外国企業をどんどん増えています。2019年、ベトナムに投資している国の一番目は日本、2番目は韓国、3番目は中国です。平和で安定した状態を維持するため、ベトナムはまた多くの国と外交関係を確立しました。

開発に適した環境で、国家主権をしっかりと保護し

て、そして領土保全しています。新たな高みへの国際的な地位を設立しました。

きれいな、平和、安全、発展している国ですから、ぜひベトナムへ遊びに行ってください。

次に、ベトナムと日本の関係について紹介します。

(スライドを使用し、発表しました)

### 1. 日越外交関係

1973年9月21日に日本とベトナム民主共和は外交関係を樹立した、二国間の外交関係は長い歴史があります。両国国民の努力は平和、発展、繁栄に寄与するため、戦略パートナーシップを作り、現在まで、幅広く深い発展を進めています。

1986年12月ベトナムはドイモイ路線を採択しました。日本はベトナムのドイモイ対策を応援するため、1992年11月、日本政府はベトナムに対する円借款を再開、その頃から日系企業によるベトナム投資ブームも生じました。両国関係が投資・経済分野から社会・文化・教育・市民交流分野にまで拡大してきました。2007年ベトナムは世界貿易機会に加盟しました。日本はベトナムの最も大切な経済パートナーである、政府開発援助(ODA)の最大供与国です。体制の建設・人材開発事業、電力及び交通地設の建設・改善事業、農業開発・農村インフラの建設事業、教育・医療の開発事業、環境確保事業である5つの主な分野においてベトナムを長期に支援することを確約しています。毎年、両国の政府は首脳会談を開催しています。両国の政府は、「信頼のパートナー、堅固な安定」という方針で両国友好関係を発展させることを約束し、「堅固な協力関係を築区」という一般的な言明を締結しました。

現在、46年間の日越関係は拡大してきました。日本はベトナムに対して、投資額が国家として3位で、最大投資実施になっています。日本企業からベトナムの安定している会社・政治に高い評価を受けています。

### 2. 日越経済関係

税関総局の資料に基づいて、2017年ベトナムと日本の輸出入総額は2016年比12.4%増の334億米ドルとなりました。日本へのベトナムの輸出額は2016年比14.8%増の163億米ドルとなりました。日本へのベトナムの主要な輸出品目は、織物、縫製(31億米ドル、7.3%増)、機械、機器、工具、スペアパーツ(17億米ドル、9.9%増)、輸送および予備部品的手段(22億米ドル、13.9%増)、水産品(リーチ10億ドル、1.3%増)、木材および木材製品(10億米ドル、4.4%増)を含みました。日本への4つの輸出グループすべてに早い成長率がある、処理および製造のグループ(129億米ドル、12.6%増)、農水産物(17億米ドル、17.9%増)、建設材料(6億7690万米ドル、30.2%増)、燃料、鉱物(4億6620万米ドル、90.3%増)を含みました。2017では、ベトナムは、日本市場に輸出された品目の数を追加した、新生な赤ドラゴンフルーツ(2017年1月)、熱処理した鳥肉(2017年8月)、牛乳(2017年11月)を含みました。

さらに、ベトナムへの日本の輸出額は2016年比

10.1%増の166億米ドルとなりました。ベトナム日本の主要な輸出品目は、機械、装置、用具、予備品(43億米ドル、2.2%増)、コンピュータ、電子製品および部品(32億米ドル、13.4%増)、鉄鋼の種類(14米ドル、1.4%増)、プラスチック製品(1720万米ドル、20.5%増)を含みました。

### 1.2.2. 日本からのベトナム直接投資(新規、認可額)の推移

2006年の初めに、国会を通過した投資法(2005年)と日本とベトナムによるベトナム自由貿易協定(FTA)の開始は、日本はベトナムに非常に投資しました。2006年には、2005年に比べてプロジェクト数が倍増(146プロジェクト)し、総資本は10億米ドルを超えました。2007年のプロジェクト数は154件にとどまったが、ほとんどが小規模なため、総資本は2006年に比べて965.2百万ドル減少し、パートナーのリストでは5位になりました。

しかし、2008年の日本からベトナムへの直接投資額は7億287.5百万米ドルとなり、2007年に比べて1.26%の増加となりました。2008年の投資資本は増加して、パートナーのリストでは5位になりました。

2009年には世界的な経済危機の影響を受けたが、日本はベトナムに直接投資する国や地域の中で4番目に位置し、総投資額は17,817百万ドルでした。チャータード・キャピタルは5,157.8百万米ドルでした。したがって、投資増加率は重要ではない。一方、チャータード・キャピタルは2008年に比べて減少しました。

投資パートナーとしては、2017年11月末まで、ベトナムに126の投資プロジェクトがある国や地域の中で、韓国は最大の投資家としての地位を維持しており、日本は2位でした。しかし、2017年の最初の11ヶ月間には、総投資額が8.94億ドルである、ベトナムの総投資額の27%を占めていたため、日本は1位になりました。

天然資源に乏しい国として、日本経済は主に技術と産業の発展のために発展しています。それで、日本はベトナムで主に産業、特に重工業、不動産とサービスに投資しています。農業への投資はごくわずかでした。

特に、2019年の初めから、日本は3億6400万米ドルの投資資本を投入しており、総投資資本の19%を占めて、ベトナムに投資プロジェクトを持つ51の国と地域で1番目になりました。2番目は韓国、3番目は中国でした。

### 3. 日越投資保護と自由貿易協定

現在、ベトナムと日本に関する投資保護と自由貿易協定、又は経済関係協定は日・ASEAN包括的経済連携協定(AJCEP)(2008年4月14日に署名、2008年12月1日に効力した、加盟国:日本とASEAN各国)、日越経済連携協定(JVEPA)(2008年12月25日に署名、2009年10月1日に効力した、加盟国:日本とベトナム)、環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定(CPTPP)(2018年3月8日に署名、2018年12月30日に効力した、加盟国:

オーストラリア、ブルネイ、カナダ、チリ、日本、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、ペルー、シンガポール、ベトナム)、東アジア地域包括的経済連携(RCEP) (2013年5月9日から交渉が始めた、まだ署名しない、加盟国:日本、中国、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、インド)。

AJCEPの概要は「我が国初のマルチEPAであり、我が国と緊密な関係を有するASEANとの戦略的関係を強化するもの。本協定は、物品貿易の自由化・円滑化の他、知財・農林水産分野(違法伐採対策を含む)での協力や、サービス貿易及び投資の自由化・保護についての交渉継続につき規定。2016年、我が国企業等が輸出に際しAJCEP特恵関税を利用したケースは約15000件に上る(原産地証明書発給数ベース)」です。

JVEPAの概要は「関税の撤廃・削減、サービス貿易の自由化及び関連分野の連携強化を図ることにより、日・ベトナム間の貿易の拡大、投資活動の促進及び経済関係全般の強化に貢献する。ベトナムにとっては初めての二国間EPA」です。

CPTPPの概要は「主権国家は環境保護、食品衛生、薬価上限、知的財産に関する国内法に基づく決定、公益事業に関連する規制など様々な規制を設けている」です。

RCEPの概要は「物品貿易、原産地規則、税関手続・貿易円滑化、衛生植物検疫措置(SPS)、任意規格・強制規格・適合性評価手続(STRACAP)、貿易救済、サービス貿易、金融サービス、電気通信サービス、人の移動、競争、知的財産、電子商取引、経済技術協力、中小企業、政府調達、紛争解決等」です。

つまり、このような協定の意義は輸入出関税が撤廃・削減されるので、日越外交関係、経済関係が堅固になって、輸入出率も上がっていました。以上です。

ご清聴ありがとうございました。



IMのPR 東尾張旭分区IM実行委員  
尾張旭RC 松永 洋子君



卓話 清水 勲君



卓話 ゲン・クイン・フォン様



サッカー大会「春日井ロータリー旗」について  
直前会長 川瀬治通

2016年2月の「くらしのニュース」に、春日井ロータリー旗争奪春日井市スポーツ少年団サッカー大会の記事が載っており、誰もこのサッカー大会のことを知らなかったのが驚きました。その後の2017年からは、会長、幹事、青少年奉仕委員長が参加し、優勝チームにメダルなどをお渡ししています。

この「春日井ロータリー旗」がいつ頃寄贈されたものか調べてみました。1994-95年の会報に、春日井市スポーツ少年団創設20周年を祝い、1994年11月25日の例会に田中俊人春日井市スポーツ少年団本部長をお招きし「優勝旗」をお渡ししたという記録が載っていました。そして、田中本部長からは「来年早々争奪リーグ戦を開催する予定」との言葉があったと記されていました。従って、このサッカー大会は1995年から始まったことになり、今年2月に行われた大会が第25回だったことが確認されました。

実は、小生はこの例会に出席しており、田中本部長が私のクリニックの患者さんだったのでよく覚えています。しかし、この大会が野球の大会と思い込んでいたので、「ロータリー旗」とサッカー大会が結びつかず、まったく失念していました。

春日井ロータリークラブが関与しなくても、長年にわたって大会を継続してくださっていたことに感謝します。



本日のランチ

